

令和
元年度

太陽光パネルリサイクルセミナー

～国内外の技術動向と最新の取り組み～

太陽光パネルは2030年以降に大量廃棄が始まると言われています。この廃棄のピークを可能な限り平準化するとともに資源循環利用を進めるためには、使用済みの太陽光パネルを有効にリユース・リサイクルすることが求められます。

本セミナーでは、早稲田大学の和田教授より太陽光パネルのリサイクル技術最新動向についてご説明いただいたのち、国内外のリユース・リサイクルに関する最新の取組事例をご紹介します。太陽光パネルのリユース・リサイクルビジネスにご関心のある方はぜひご参加ください。

開催日時

令和2年**2月18日（火）**
14:00～16:10（13:30受付開始）

定員

150名（先着順）
参加費無料・**要申込2/7（金）まで**

会場

AP名古屋（8階 B+C+Dルーム）

※申込方法やアクセス方法等は裏面をご参照ください。

◇◇プログラム◇◇

- | | |
|-------------|---|
| 14:00～14:05 | 開会挨拶
中部経済産業局 資源エネルギー環境部 環境・リサイクル課長
片桐 泰明 |
| 14:05～14:45 | 日本における太陽光パネルリサイクル技術最新動向
早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 環境資源工学科 教授
和田 秀二 氏 |
| 14:45～15:20 | 廃棄パネル処理プロセスと大量処理技術の開発状況
ハルタ金属株式会社 代表取締役
張田 真 氏 |
| 15:20～15:55 | 欧米を中心とした使用済み太陽電池モジュールリサイクル等推進に関する取り組み（仮）
みずほ情報総研株式会社 グローバルイノベーション&エネルギー部
エネルギービジネスチーム シニアコンサルタント 河本 桂一 氏 |
| 15:55～16:10 | 質疑応答 |

主催：経済産業省 中部経済産業局

共催：環境パートナーシップ・CLUB（EPOC）、協力：名古屋商工会議所

講師紹介

早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 環境資源工学科 教授 大和田 秀二 氏
1984年早稲田大学大学院理工学研究科資源及金属工学専攻博士後期課程修了（工学博士）。その後、同大学助手・専任講師・助教授を経て1995年より教授。専門は、リサイクル工学・資源分離工学。科学技術・学術審議会や産業構造審議会等の委員を務める。

ハリタ金属株式会社 代表取締役 張田 真 氏
1993年にSANDOZ（現ノバルティスファーマ）入社。
1999年にハリタ金属株式会社入社し、2010年代表取締役就任。
経済産業省の産業構造審議会や循環経済ビジョン研究会の委員等を務める。

**みずほ情報総研株式会社 グローバルイノベーション&エネルギー部
エネルギービジネスチーム シニアコンサルタント 河本 桂一 氏**
1990年みずほ情報総研入社。専門分野は太陽光発電の導入拡大に資する調査研究。太陽光発電システムのライフサイクル評価に関する調査研究や再生可能エネルギーの導入促進策に関する調査等、多数の業務に従事し、太陽光発電にかかる国内外の委員も多数務める。

会場アクセス

【会場】AP名古屋・名駅 会議室B+C+D

【住所】愛知県名古屋市中村区名駅4-10-25
名駅IMAIビル8階（1階にHISが入居するビル）

【電話】052-561-1109

【交通】JR東海道本線名古屋駅 桜通口 徒歩3分



参加申込・お問い合わせ先

参加をご希望の方は、下記の必要事項をご記入の上、FAX又はメールにてお申し込みください。

公益財団法人国際環境技術移転センター 地球環境部 事業企画課 近藤・市岡・奥田行
FAX：059-329-8115（送付状不要） E-Mail：webmaster@icett.or.jp
申込締切：令和2年2月7日（金）17時まで

貴社名			
郵便番号	〒 -		
所在地			
参加者 1	ふりがな	所属・役職	
		E-mail	
参加者 2	ふりがな	所属・役職	
		E-mail	
TEL		FAX	
URL			

※ご記入いただいた情報は、主催機関及び事務局にて適切に管理します。
※参加申込企業が多数の場合、1社1名に調整させていただく場合があります。